

	試算の前提	1機1回あたりの活動				1機1時間あたりの活動		同時運航機体数
		散水量	散水時速度	散水時高度	散水密度の比較	散水回数 (取水地からの往復所要時間)	散水量	
消防防災ヘリ 	- 散水時間及び散水量は実績を反映（参考資料2 参照） - 散水箇所は可能な限り実績を反映するほか、延焼速度が速い箇所や実焼損範囲外枠に近い箇所にも散水するものと想定	500ℓ	20knot	30m	1	11回 (渡良瀬川から往復所要時間5分)	5,500ℓ	4機
自衛隊ヘリ 	- 散水時間及び各日の散水量は実績を反映（参考資料2 参照） - 散水箇所は可能な限り実績を反映するほか、延焼速度が速い箇所や実焼損範囲外枠に近い箇所にも散水するものと想定	5,000ℓ	20knot	150m	0.4	5回 (松田川ダムから往復所要時間15分)	25,000ℓ	4機

	消防防災ヘリの数値に対する比率				
	①散水量	②放水の長さ	③横方向への広がり	④蒸発及び移流	散水密度の比較 ①÷(②×③×④)
消防防災ヘリ	1	1	1	1	1
自衛隊ヘリ	10	1	5	5	0.4

速度に比例

高度に比例